

令和3年度

事業報告書

令和3年4月 1日から  
令和4年3月31日まで

公益財団法人わかやま移植医療推進協会

# 令和3年度事業報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

## 1 基本方針

移植医療を推進するため、調査研究、知識の普及啓発及び移植体制の整備等に努める。

## 2 事業

### (1) 普及啓発

一年を通し、県内の国及び地方行政機関、企業・団体及び医療機関に対し、臓器移植普及推進のため、トランスプラント配布、ポスター掲示依頼、意思表示カード設置依頼を行うとともに、10月の臓器移植普及推進月間に係る普及啓発として、医療機関などに対し、ポスター、パンフレット等を掲示及び設置を依頼しました。

8月 医療機関、ライオンズクラブ等に啓発用ポスター・パンフレット等掲示依頼。

10月 県民の友10月号に「目の愛護デー」及び「臓器移植普及推進月間」の掲載

8日～21日の間和歌山ビッグホールにおいてグリーンライトアップ点灯

14日 WBS（和歌山放送）において臓器移植医療の普及啓発の広報

### (2) 角膜移植希望者及び腎臓移植希望者の新規登録手続や検査の支援

角膜移植については県立医科大学附属病院、腎臓移植は県立医科大学附属病院、日赤和歌山医療センターの2施設で採血・新規登録及び更新手続きについて支援。

### (3) 提供者及び登録

#### ア 角膜・腎臓提供登録者数

登録累計 3,160名

※平成14年6月末で終了（臓器提供意思表示カード配布制度により）

#### イ 提供者及び移植件数

・令和3年●月●日 ●代 ●性

脳死下臓器提供（和歌山県内医療機関）

提供臓器：心臓・肺・肝臓（分割）・腎臓・眼球

※腎臓1腎、眼球2眼は県内在住者

### (4) 令和3年度和歌山県院内臓器移植コーディネーター継続研修及び連絡会の開催

○継続研修開催日： 令和3年10月9日

継続研修・連絡会等、内容詳細は、別紙のとおり

場 所： 日本赤十字社和歌山医療センター

参加者： 院内臓器移植コーディネーター（講師・事務局・薬務課・その他出席者10名含む）

### 3 令和3年度主な活動(再掲を含む)

- 4月 6日 ドナー情報 提供に至らず(県内医療機関)
- 13日 組織移植コーディネーター勉強会(国立循環器病研究センター)
- 15日 学生講義(和歌山県立熊野高等学校看護科)
- 26日 臨時理事会(書面表決)
- 30日 県臓器移植コーディネーター公募採用について(伊都消防組合消防本部)
- 5月 7日 厚生労働大臣感謝状贈呈式(福祉保健部長室)
- 12日 臨時評議委員会(書面表決)
- 13日 理事会説明(理事長)
- 13日 日本臓器移植ネットワーク コーディネーター研修(リモート)
- 14日 日本臓器移植ネットワーク コーディネーター研修(リモート)
- 17日 監事監査
- 18日 法人ホームページ修正打合せ(契約業者)
- 19日 理事会説明(副理事長)
- 20日 定時理事会(書面表決)
- 26日 院生講義に係る事前打ち合わせ(東京医療保健大学大学院)
- 29日 京都府院内臓器移植コーディネーター協議会研修会(リモート)
- 6月 7日 院生対面講義(東京医療保健大学大学院)
- 11日 学生リモート講義(東京医療保健大学和歌山看護学部)
- 15日 財政支援依頼(県交通安全協会)
- 22日 学生講義(日高看護専門学校)
- 24日 定時評議員会
- 28日 法人評議員就任依頼(日赤和歌山医療センター)
- 7月 1日 2021年度全国都道府県コーディネーター連絡会議(日本臓器移植ネットワーク リモート)
- 2日 法人印鑑カード登録(法務局)
- 5日 理事会説明(副理事長)
- 6日 財政支援依頼(社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会)
- 6日 職員採用に係る打合せ(法人事務局)
- 11日 職員採用試験(県民文化会館)
- 26日 ライオンズクラブ335-B地区財政支援協力要請(ホテル日航大阪)
- 29日 副理事長面談(誠佑記念病院)
- 30日 法人登記申請(司法書士)
- 8月 3日 法人登記、変更届提出(法務局、税務署、市役所)
- 4日 寄付者へ領収書・礼状持参(県警交通部)
- 30日 ドナー情報対応(県内医療機関)
- 31日 財政支援依頼(県交通安全協会)
- 9月 2日 公用車両定期点検(山一モーターズ)
- 3日 ドナー情報対応(県内医療機関)
- 4日 ドナー情報対応(県内医療機関)
- 5日 ドナー情報対応(県内医療機関)
- 6日 院内臓器移植コーディネーター研修等に係る講師依頼(日赤和歌山医療センター)

- 6日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 7日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 8日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 9日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 10日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 10日 普及啓発資材持参・支援協力養成（海南ライオンズクラブ）
- 11日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 12日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 13日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 14日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 15日 眼球あっせん（県内医療機関）
- 16日 眼球あっせん（県内医療機関）
- 21日 臓器移植医療の普及啓発（白浜南ライオンズクラブ）
- 22日 眼球摘出機材滅菌依頼等（県内医療機関）
- 28日 グリーンライトアップフィルム貼付作業（和歌山ビッグホール）
- 10月 6日 学生講義（日高看護専門学校）
- 6日 院内臓器移植コーディネーター面談（ひだか病院）
- 8日 院内臓器移植コーディネーター継続研修等会場設営（日赤和歌山医療センター）
- 8日 グリーンライトアップ点灯（和歌山ビッグホール）
- 9日 院内臓器移植コーディネーター継続研修等開催（日赤和歌山医療センター）
- 14日 臓器移植普及推進月間に係る「BOX」生出演（和歌山放送）
- 19日 臓器移植に関する講義（和歌山県警察学校）
- 22日 近畿府県コーディネーターリモート会議（京都府）
- 11月 2日 学生講義（和歌山県立なぎ看護学校）
- 2日 学生講義（新宮市医師会准看護学院）
- 2日 心停止後眼球提供情報（県内在住者）
- 10日 ライオンズクラブメンバー財政支援依頼（泉大津市）
- 12日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 15日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 16日 ドナー家族面談シミュレーション等（千葉県コーディネーターリモート会議）
- 18日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 19日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 19日 ふれあい人権フェスタブース設置（和歌山ビッグホール）
- 20日 ふれあい人権フェスタ普及啓発（和歌山ビッグホール）
- 24日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 25日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 26日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 27日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 28日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 29日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 12月 1日 コーディネーター研修等（千葉県コーディネーターリモート会議）
- 8日 法人事業における会計等監査（監査事務局監査）
- 9日 臓器移植医療について取材（朝日新聞記者）

- 14日 学生講義（和歌山県立医科大学保健看護学部）
- 14日 緊急角膜あっせん要請（県内医療機関）
- 16日 組織移植医療についてリモート研修（組織移植コーディネーター会議）
- 21日 県内医療機関挨拶回り
- 1月 4日 新採用職員辞令交付（法人事務局）
- 5日 新年挨拶回り（日赤和歌山医療センター、県警本部）
- 6日 西日本組織移植コーディネーター リモート会議（国立循環器病研究センター主催）
- 13日 ライオンズクラブメンバー財政支援依頼（富田林市）
- 17日 学生講義（和歌山県立高等看護学院）
- 18日 新任臓器移植コーディネーターについて取材（朝日新聞記者）
- 19日 院内臓器移植コーディネーター研修に係る会場借用依頼（日赤和歌山医療センター）
- 20日 西日本組織移植コーディネーター リモート会議（国立循環器病研究センター主催）
- 21日 財政支援依頼（県内医療機関）
- 21日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 22日 院内臓器移植コーディネーター会議（県立医科大学附属病院）
- 23日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 2月 1日 院内臓器移植コーディネーター協議会（ひだか病院）
- 7日 消防職員（専科教育救急科第25期）講義（和歌山県消防学校）
- 9日 普及啓発資材持参・財政支援依頼（ゴールドライオンズクラブ）
- 15日 学生講義内容打合せ（東京医療保健大学和歌山看護学部）
- 21日 腎臓灌流液・保存液等聴き取り調査（日赤和歌山医療センター）
- 24日 新任コーディネーター挨拶（南和歌山医療センター Co連絡会会長）
- 24日 新任挨拶、令和4年度学生講義について（熊野高等学校看護科）
- 24日 ドナー宅訪問（県内在住）
- 25日 ドナー情報対応（県内医療機関）
- 25日 リモート会議（日本アイバンク協会）
- 28日 学生講義（和歌山市医師会看護専門学校）
- 3月 4日 全国コーディネーター リモート会議（日本臓器移植ネットワーク）
- 7日 学生講義（紀南看護専門学校）
- 8日 学生講義（国保野上厚生総合病院附属看護専門学校）
- 17日 定時理事会（アハロム紀の国）
- 21日 日本臓器移植ネットワークより支援要請（群馬県）
- 28日 法人理事へ挨拶（恵友病院）
- 29日 新任コーディネーター挨拶、コーディネーター研修に係る講師依頼（橋本市民病院）
- 30日 新任コーディネーター挨拶、コーディネーター研修に係る講師依頼（県立医科大学）
- 31日 リモート会議（日本アイバンク協会）

その他随時 必要に応じて眼球保存液等移植医療推進に必要な消耗品を購入

## 別紙

### 令和3年度和歌山県院内臓器移植コーディネーター継続研修及び連絡会

開催日：令和3年10月9日午前10時～

場 所：日本赤十字社和歌山医療センター 12階多目的ホール

#### 次 第

- 1 開会挨拶 島 幸宏（和歌山県院内臓器移植コーディネーター連絡会会長）
- 2 継続研修（午前）  
テーマ：「コロナ禍での臓器提供症例」問題点・今後の課題

ファシリテーター：中 大輔（日本赤十字社和歌山医療センター 院長補佐）  
（司会・進行）

講師 是永 章（日本赤十字社和歌山医療センター 集中治療部）  
－集中治療部医師の立場から－

講師 佐々木 彬（日本赤十字社和歌山医療センター ICU看護師）  
－ICU看護師の立場から－

講師 丹下 和晃（日本赤十字社和歌山医療センター 麻酔科部）  
－麻酔科部医師の立場から－

講師 橋本 薫（日本赤十字社和歌山医療センター 手術部看護師）  
－手術室看護師の立場から－

講師 石田 真（日本赤十字社和歌山医療センター 管理局業務部）  
－管理局（事務部）の立場から－

質疑応答（30分予定）

- 3 連絡会（午後～継続研修終了後）

意見交換会

- 4 その他
- 5 閉会